

平成14年度 大学院入学者選抜試験問題(第2次)

専門科目

経済理論分野

問題は問1と問2との2問からなります。

問1 競争的産業の供給曲線について以下の(ア)、(イ)の問に答えなさい。

(ア)どのような場合に、どのような根拠で、競争的産業の短期供給曲線が右上がりになるかを説明しなさい。

(イ)産業への参入が自由であるとき、競争的産業の長期供給曲線の形状がどうなるかについて述べなさい。

問2 ケインズの「投資乗数」は、1から限界消費性向を差し引いたものの逆数に等しく、1単位の投資の増加がどれだけの所得の増加を引き起こすかを表すものである。しかし、経済のどこかで現に行われた1単位の新投資の結果、経済全体の所得がちょうど投資乗数に等しい額だけ増加する保証はない。なぜそうなるかを説明しなさい。